

記入例

第12号様式（第12条関係）

実績報告書

〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）
秦野市長

提出日の日付を記載してください。

申請者（団体にあっては、団体の所在地、名称及び代表者名）

住 所 神奈川県秦野市〇〇〇

氏 名 申請者氏名

（団体名・代表者名）

電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

交付決定通知の日付、指令番号を
記載してください。

〇〇年〇〇月〇〇日付け秦野市指令第〇〇〇〇号により助成金交付の決定を受けた助成対象事業について、次のとおり完了しましたので報告します。

1 事業名 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

申請時に記載した事業名と揃えてください。

2 申請額 182,000円

助成決定金額 182,000円

助成対象金額 182,000円（※収支決算書の額）

収支決算書の「1 助成対象金額」と同額になります。

3 添付書類

(1) 事業報告書

(2) 収支決算書

4 事業完了年月日 〇〇年〇〇月〇〇日

記入例

第13号様式（第12条関係）

事業報告書

事業名	○○○○○○○○○○	申請時に記載した事業名と揃えてください。
実施期間	○年○月○日	・複数日ある場合は全日程を記載してください。
実施場所	○○ホール	複数の会場で実施する場合は全て記載してください。
参加対象者及び人数	一般市民500人	実績値を記載してください。
入場料・参加費	<input checked="" type="checkbox"/> 有料（一般1,000円、学生500円） <input type="checkbox"/> 無料	料金形態が複数ある場合は全て記載してください。
具体的内容	<p>・これまでにない新しい取組みで○○を実施した。 ・秦野市特有の○○を生かした展示等となった。 ・実施に当たり、関係機関・団体の許可を得た。</p>	<p>①事業の具体的な内容を詳細に ②事業の特色をわかりやすく ※用紙に収まらない場合は、別紙で提出してください。</p>
事業の目的	この事業は、日頃、○○を中心に活動している者たちが、芸術鑑賞の機会が少ない秦野市民に、質の高い芸術作品（演奏、作品展示等）に触れてもらう機会をつくとともに、芸術への理解を深められるようにすることを目的とした。	申請時に記載した事業の最終的な目的を記載してください。
助成を受けることで特別に得られた効果（事業の成果）	<p>・より多くの方に○○の良さに触れていただいた。 ・秦野市民に○○活動の機会を提供できた</p>	助成を受けることで、特別に得ることができた成果、秦野市の文化振興にどう寄与したかを記載してください。
別紙資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有（広報掲載記事、当日写真等） <input type="checkbox"/> 無	<p>広報紙掲載記事、チラシ、当日の写真等、事業の様子が分かる資料をできるだけ添付してください。</p>

記入例

第14号様式（第12条関係）

収支決算書

1 助成対象金額

(1) 自己負担額（C）の1/2 182,500円

(2) 助成対象金額（(1)の千円未満切り捨て） 182,000円

2 収入及び支出に関する決算

(1) 収入の部

予算額は、申請書又は変更申請書の予算額を記載してください。

区分	項目	予算額	決算額	積算の基礎（内訳）
収入経費（A）	入場料	400,000円	400,000円	一般 1,000円×300人 学生 500円×200人
	××協賛金	10,000円	10,000円	協賛金 5,000円×2社
	××協賛金	10,000円	10,000円	協賛金 5,000円×2社
自己負担額（C）	自己負担額	365,000円	365,000円	
	計	785,000円	785,000円	

入場料・参加料等の算出に用いる人数は、事業報告書（第13号様式）の人数と一致します。

その他、物品販売収入、他団体からの助成金、寄附金等の収入がある場合も同様に記載してください。
申請時に他団体からの助成金を見込んでいたものの、交付されなかった場合には、その旨記載してください。

収入の部合計は、支出の部合計と等しくなります。

予算額は、申請書又は変更申請書の予算額を記載してください。

(2) 支出の部

区分	項目	予算額	決算額	積算の基礎 (内訳)	
助成対象経費 (B)	人件費	出演料	500,000 円	500,000 円	100,000 円×5 名 (指揮者、客員演奏家 4 名)
		交通費	35,000 円	35,000 円	7,000 円×5 名 (指揮者、客員演奏家 4 名、 〇〇⇄秦野往復分)
	小計		535,000 円	535,000 円	
	会場設営費	会場使用料	100,000 円	100,000 円	〇〇ホール午後～夜間
		消耗品費	50,000 円	50,000 円	会場飾り付け、受付用事務用品
	小計		150,000 円	150,000 円	
	広告宣伝費	印刷費	50,000 円	50,000 円	チラシ印刷 3,000 部
		郵送料	15,000 円	15,000 円	チラシ郵送料 (120 円×125 箇所)
		消耗品費	5,000 円	5,000 円	チラシ送付用封筒等
	小計		70,000 円	70,000 円	
	事業制作費	印刷製本費	30,000 円	30,000 円	チケット印刷代
		<p>項目名は、申請時に提出した収支予算書のとおり記載してください。*申請時に記載のない項目は、変更申請しない限り対象にはなりません。</p>			
	小計		30,000 円	30,000 円	
計		785,000 円	785,000 円	収入の部合計は、支出の部合計と等しくなります。	

(注)

- 1 収入経費 (A) とは、入場料、参加費、物品販売、協賛金、広告収入、補助金等をいう。
- 2 助成対象経費 (B) とは、人件費、会場設営費、広告宣伝費及び事業制作費をいう。食糧費、備品購入費、交際費、懇親会費、その他事業の実施に当たり直接必要ないと認められる費用、実施者に対して支払われた費用 (報償、宿泊費、交通費、役務の提供に係る代金等) 及び実施者の主たる構成員が所属する団体に対して支出される費用は含まない。
- 3 収入及び支出の合計は等しくなる。(Cは、BからAを差し引いた金額とする)
- 4 助成対象額は、自己負担額 (C) の2分の1以下で、1,000円未満切り捨てとする。(上限は、個人の場合10万円、団体の場合30万円)